コイル塞栓術を受ける方へ

ｸﾘﾊﾟｽ C11-360007-3 Ⅰ種

2026年10月現在

日　時	入院日（手術前日）	手術当日		手術後１日目
	/	手術前	手術後	/
治療･処置	必要に応じて、鼠径部の剃毛を実施していただく場合があります。	主治医の指示で膀胱留置カテーテルを挿入させていただきます。	鼠径部を、圧迫固定して帰室します。	穿刺部の圧迫解除を行います。
薬剤〔点滴/注射〕	ありません。	両腕のどちらかに点滴を挿入します。	点滴を行います。場合によって、飲み薬を服用します。	
検査	採血・レントゲンなどがあります。 			CT・MRI・採血があります。
食事	制限はありません。	禁食	安静解除後に食事再開を再開します。	
清潔	制限はありません。			全身清拭を行います。
排泄･安静度・リハビリ		制限はありません。	手術直後はベッド上安静。状況に合わせて、ベッド上座位まで可能となります。	主治医の指示で、膀胱留置カテーテルを抜去し、トイレでの排泄が可能となります。リハビリが開始となります。
説明・指導	病室で入院生活のオリエンテーションをします。	手術着に着替えていただきます。造影剤を使用するため、眼鏡や金属類、入れ歯など外していきます。	穿刺した部位の下肢は、屈曲したりしないようにしてください。必要に応じて行動制限を実施する可能性があります。	穿刺部の圧迫解除するまではベッド上安静となります。その後はリハビリに準じて安静度が拡大していきます。
目標	手術に対し、分からないことや不安など訴えることができる。	脈拍や血圧に異常が見られず手術に挑むことができる。不安な事など医療者に訴えることができる	穿刺部より出血・血腫形成が見られない。安静を保持することができる。神経所見の変動が見られない。脈拍・血圧・酸素飽和濃度等の異常が見られない。	

＊状態によって変わることがあります。

【説明看護師】＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

東京都港区三田1-4-17　東京都済生会中央病院　TEL (03) 3451 8211

コイル塞栓術を受ける方へ

2026年10月現在

日　時	手術後２日目	手術後３日目～	退院日
	/	/	/
治療･処置			
薬剤〔点滴/注射〕		状態に合わせ、点滴終了していきます。	
検査	状態に合わせて実施します。	術後6日目に頚・椎骨動脈のエコー検査、採血があります。	
食事			
清潔	状態に合わせ、主治医の許可があればシャワー浴実施します。		
排泄･安静度・リハビリ			
説明・指導	術後、穿刺部の硬結や血腫形成が出現する恐れがあるため、必要時観察させていただきます。		
目標	穿刺部より出血・血腫形成が見られない。 		・退院の際は退院療養計画書と次回外来予約票をお受け取りください。 ・退院処方がある場合は、薬剤師より薬の説明をします。

＊状態によって変わることがあります。

【説明看護師】＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

東京都港区三田1-4-17　東京都済生会中央病院　TEL (03) 3451 8211